

平成23年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成23年2月7日

上場取引所 大

上場会社名 日本パレットプール株式会社

コード番号 4690 URL <http://www.npp-web.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 橋本 良一

問合せ先責任者 (役職名) 財務部長 (氏名) 中村 好孝

TEL 06-6373-3231

四半期報告書提出予定日 平成23年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第3四半期の業績(平成22年4月1日～平成22年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第3四半期	3,964	△3.1	42	41.4	153	86.6	51	26.0
22年3月期第3四半期	4,091	△13.7	29	△92.1	82	△76.8	40	△73.1

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第3四半期	6.04	—
22年3月期第3四半期	4.79	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第3四半期	7,737	3,266	42.2	384.39
22年3月期	7,394	3,285	44.4	386.60

(参考) 自己資本 23年3月期第3四半期 3,266百万円 22年3月期 3,285百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	—	—	7.00	7.00
23年3月期	—	—	—	—	—
23年3月期(予想)	—	—	—	7.00	7.00

(注)当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成23年3月期の業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,200	△3.7	55	16.5	140	△4.4	60	△19.4	7.06

(注)当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他（詳細は、【添付資料】P.3「その他」をご覧ください。）

(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有

（注）簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

（注）「四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	23年3月期3Q	8,500,000株	22年3月期	8,500,000株
② 期末自己株式数	23年3月期3Q	1,779株	22年3月期	800株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	23年3月期3Q	8,498,221株	22年3月期3Q	8,499,200株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、2ページ「1.当四半期の業績当に関する定性的情報(1)経営成績に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の業績等に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. その他の情報	3
(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
(3) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
【第3四半期累計期間】	6
【第3四半期会計期間】	7
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期の業績等に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間(平成22年4月1日～平成22年12月31日)におけるわが国経済は、平成21年3月を底に回復を続けてきましたが、円高の進展に伴う輸出の減速、駆け込み需要の反動による個人消費の落ち込みなどにより、企業収益は回復ペースが減速し、設備投資は持ち直しているものの、雇用情勢も依然厳しく、平成22年秋頃から足踏み状態となっています。

こうした経営環境の中で、当社は既存顧客の拡大、新規顧客の獲得に取り組んでまいりました。当社の「一貫パレチゼーション」の主要顧客であります石化樹脂関連企業におきましては、自動車業界、家電業界が回復基調にあり堅調に推移いたしましたが、石化樹脂関連企業以外の主要顧客の落ち込みにより、レンタルの売上高が減少し、販売売上高の増加があったものの、全般的には売上高が低迷いたしました。

当第3四半期累計期間における売上高総額は39億64百万円(前年同四半期比3.1%減)となりました。しかしながら、費用面につきましては、現有資産の有効活用並びに運用効率を高めるとともに、徹底した営業費用の圧縮を推進することにより、営業費用は39億23百万円(前年同四半期比3.5%減)となりました。

その結果、営業利益42百万円(前年同四半期比41.4%増)、経常利益1億53百万円(前年同四半期比86.6%増)、四半期純利益51百万円(前年同四半期比26.0%増)となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

① 財政状態の変動状況

当第3四半期末の総資産は、前事業年度末に比べ3億42百万円増加し、77億37百万円となりました。

これは主に貸与資産ほか固定資産が1億33百万円、買掛金及びリース債務ほか流動負債が1億21百万円、リース債務及び固定資産除去債務ほか固定負債が2億40百万円増加したことによりです。また、純資産は前事業年度末に比べ19百万円減少の32億66百万円となり、自己資本比率は42.2%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フローは、税引前四半期純利益が1億29百万円となったほか、減価償却費13億85百万円、固定資産除却損81百万円などにより15億29百万円の収入(前年同四半期比1.7%減)となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得及び無形固定資産の取得増などにより、12億51百万円の支出(前年同四半期比79.8%の支出増)となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、借入による収入57億50百万円、借入金の返済による支出54億93百万円及び配当金の支払59百万円により、69百万円の支出(前年同四半期比91.3%の支出減)となりました。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成22年11月2日に公表いたしました、業績予想数値から修正は行っておりません。

2. その他の情報

(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前事業年度末以降に経営環境等及び一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前事業年度決算において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

資産除去債務に関する会計基準の適用

第1四半期会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号 平成20年3月31日）及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日）を適用しております。

(3) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期会計期間末 (平成22年12月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	737,168	528,682
受取手形	31,577	30,636
レンタル未収金	570,480	563,983
売掛金	136,040	113,389
有価証券	10,203	10,195
その他	122,726	152,200
貸倒引当金	△1,038	△1,154
流動資産合計	1,607,158	1,397,934
固定資産		
有形固定資産		
貸与資産		
貸与用器具(純額)	4,766,887	4,540,776
貸与用車両(純額)	1,538	3,629
貸与資産合計	4,768,425	4,544,405
社用資産		
建物(純額)	168,548	176,306
土地	644,982	644,982
その他(純額)	70,885	89,704
社用資産合計	884,417	910,993
有形固定資産合計	5,652,842	5,455,398
無形固定資産	205,525	239,676
投資その他の資産		
投資有価証券	173,302	190,625
その他	99,553	111,341
貸倒引当金	△1,126	△670
投資その他の資産合計	271,729	301,296
固定資産合計	6,130,098	5,996,371
資産合計	7,737,256	7,394,305

(単位：千円)

	当第3四半期会計期間末 (平成22年12月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	721,431	621,065
短期借入金	1,100,000	1,100,000
1年内返済予定の長期借入金	797,960	765,300
リース債務	330,027	325,860
未払法人税等	37,136	—
引当金	14,703	37,964
その他	38,193	67,411
流動負債合計	3,039,453	2,917,602
固定負債		
長期借入金	1,021,150	797,170
リース債務	349,362	352,474
引当金	29,136	41,291
資産除去債務	31,545	—
固定負債合計	1,431,193	1,190,936
負債合計	4,470,647	4,108,538
純資産の部		
株主資本		
資本金	767,955	767,955
資本剰余金	486,455	486,455
利益剰余金	2,031,399	2,039,599
自己株式	△453	△251
株主資本合計	3,285,356	3,293,757
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△18,746	△7,989
評価・換算差額等合計	△18,746	△7,989
純資産合計	3,266,609	3,285,767
負債純資産合計	7,737,256	7,394,305

(2) 四半期損益計算書

【第3四半期累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)
売上高	4,091,739	3,964,903
売上原価	3,372,410	3,224,844
売上総利益	719,328	740,059
割賦販売未実現利益繰入額	3,688	5,513
割賦販売未実現利益戻入額	6,664	6,027
差引売上総利益	722,304	740,573
販売費及び一般管理費	692,573	698,542
営業利益	29,731	42,031
営業外収益		
受取利息	274	231
受取配当金	2,120	3,344
紛失補償金	114,634	151,609
その他	5,446	6,723
営業外収益合計	122,475	161,909
営業外費用		
支払利息	70,190	50,925
営業外費用合計	70,190	50,925
経常利益	82,016	153,015
特別利益		
貸倒引当金戻入額	1,997	152
特別利益合計	1,997	152
特別損失		
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	23,804
特別損失合計	—	23,804
税引前四半期純利益	84,014	129,363
法人税、住民税及び事業税	12,917	51,507
法人税等調整額	30,380	26,560
法人税等合計	43,298	78,068
四半期純利益	40,716	51,295

【第3四半期会計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期会計期間 (自平成21年10月1日 至平成21年12月31日)	当第3四半期会計期間 (自平成22年10月1日 至平成22年12月31日)
売上高	1,356,588	1,336,645
売上原価	1,121,969	1,058,044
売上総利益	234,618	278,600
割賦販売未実現利益繰入額	1,101	1,473
割賦販売未実現利益戻入額	2,121	2,022
差引売上総利益	235,637	279,149
販売費及び一般管理費	230,434	220,630
営業利益	5,203	58,519
営業外収益		
受取利息	79	30
受取配当金	785	1,240
紛失補償金	18,323	43,500
その他	1,979	1,966
営業外収益合計	21,167	46,737
営業外費用		
支払利息	20,918	16,439
営業外費用合計	20,918	16,439
経常利益	5,452	88,817
特別利益		
貸倒引当金戻入額	1,997	152
特別利益合計	1,997	152
税引前四半期純利益	7,450	88,969
法人税、住民税及び事業税	1,142	38,491
法人税等調整額	7,375	2,846
法人税等合計	8,517	41,338
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△1,067	47,631

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	84,014	129,363
減価償却費	1,464,485	1,385,953
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△19,348	△23,260
退職給付及び役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△9,614	△12,154
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△6,091	339
受取利息及び受取配当金	△2,394	△3,576
支払利息	70,190	50,925
固定資産除却損	40,092	81,676
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	23,804
売上債権の増減額 (△は増加)	43,277	△32,076
たな卸資産の増減額 (△は増加)	2,214	△1,017
仕入債務の増減額 (△は減少)	28,232	△4,173
未払消費税等の増減額 (△は減少)	20,731	△24,477
その他の資産の増減額 (△は増加)	17,233	2,896
その他の負債の増減額 (△は減少)	△22,018	1,980
小計	1,711,003	1,576,203
利息及び配当金の受取額	2,343	3,585
利息の支払額	△62,571	△51,097
法人税等の還付額	—	26,160
法人税等の支払額	△94,435	△25,358
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,556,340	1,529,493
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△66,000	△66,000
定期預金の払戻による収入	66,000	66,000
投資有価証券の取得による支出	△727	△756
有形固定資産の取得による支出	△502,511	△1,237,096
無形固定資産の取得による支出	△192,686	△11,314
その他	—	△2,271
投資活動によるキャッシュ・フロー	△695,925	△1,251,438
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	2,850,000	4,800,000
短期借入金の返済による支出	△2,750,000	△4,800,000
長期借入れによる収入	300,000	950,000
長期借入金の返済による支出	△797,110	△693,360
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△344,135	△266,505
配当金の支払額	△59,494	△59,494
自己株式の増減額 (△は増加)	—	△201
財務活動によるキャッシュ・フロー	△800,739	△69,561
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	59,674	208,493
現金及び現金同等物の期首残高	242,668	399,996
現金及び現金同等物の四半期末残高	302,343	608,490

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。